
2026年度
社会学部研究発表会
?
「?」から始まる。わくわくする研究。
11.24(火) 13:40～
社会学部WEBサイト：https://www.hosei.ac.jp/shakai/
Hoppi_iURL： https://hoppii2025.hosei.ac.jp/portal/

2026　社会学部研究発表会 プログラム一覧

2026.11.24（火）

【第1部会】 教室: 102教室 ｜ ホスト教員: 濱中先生 ｜ 部会テーマ: 地域の表象と文化

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第1部会	102教室	1-1	13:45-14:25	東京の表象①『バケモノの子』・『君の名は。』	濱中ゼミA
		1-2	14:35-15:15	東京の表象②ポピュラー音楽・『夜のクラゲは泳げない』	濱中ゼミB
		1-3	15:25-16:05	沖縄表象①	高ゼミA
		1-4	16:15-16:55	沖縄表象②	高ゼミB
		-	17:05-17:45	総合討論	

【第2部会】 教室: 201教室 ｜ ホスト教員: 藤田先生 ｜ 部会テーマ: 映像・メディアと社会

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第2部会	201教室	2-1	13:45-14:25	『大恋愛～僕を忘れる君と』から考える記憶を記録で代替する意義	藤田ゼミA
		2-2	14:35-15:15	『不適切にもほどがある！』における社会問題をコメディで描くことの有効性	藤田ゼミB
		2-3	15:25-16:05	Fake or Real -映像認知 と制作の研究-	金井ゼミA
		2-4	16:15-16:55	デジタル×アナログで「体験」をデザインする①	土橋ゼミA
		2-5	17:05-17:45	デジタル×アナログで「体験」をデザインする②	土橋ゼミB

【第3部会】 教室: 202教室 ｜ ホスト教員: 鈴木（智道）先生 ｜ 部会テーマ: 社会意識・若者・日常生活

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第3部会	202教室	3-1	13:45-14:25	JGSS-2006のデータを用いた自殺観の研究の再現性	池田ゼミA
		3-2	14:35-15:15	ば・く・れ・つ♡大学別調査～大学生のリアル、証明して？～	鈴木（智道）ゼミA
		3-3	15:25-16:05	REPEAT～美しき我がルーティンを乱すものは何人たりとも許さない～	鈴木（智道）ゼミB
		3-4	16:15-16:55	「お客様は神様」の終わり方 ―カスタマーハラスメントの現状と対策―	長沼ゼミA
		3-5	17:05-17:45	あなたの不安はどこから？私は就活から。	長沼ゼミB

【第4部会】 教室: 301教室 ｜ ホスト教員: 堅田先生 ｜ 部会テーマ: ジェンダー・ケア・差別と抑圧

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第4部会	301教室	4-1	13:45-14:25	労働とジェンダーに関する研究	堅田ゼミA
		4-2	14:35-15:15	人びとの価値観を作る映像のカー事例としての性差別	別府ゼミA
		4-3	15:25-16:05	子供の貧困とケア	堅田ゼミB
		4-4	16:15-16:55	抑圧される声をたどるー事例としての宗教二世	別府ゼミB
		-	17:05-17:45	総合討論	

【第5部会】 教室: 302教室 ｜ ホスト教員: 多田先生 ｜ 部会テーマ: 企業のグローバル展開・経営戦略

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第5部会	302教室	5-1	13:45-14:25	目指せ海外！企業が海を超えた憧れの場所で活躍するためには	多田ゼミA
		5-2	14:35-15:15	グローバル統合と現地適応のジレンマ	多田ゼミB
		5-3	15:25-16:05	リブランディングで離れてしまう既存顧客をつなぎとめる説得手法の検討	諸上ゼミA
		5-4	16:15-16:55	社会課題解決に向けたイノベーション	糸久ゼミA
		5-5	17:05-17:45	ショート動画に没入する若者のタイムパフォーマンスに着目したインフルエンサーマーケティン	諸上ゼミB

【第6部会】 教室: 303教室 ｜ ホスト教員: 鈴木（宗）先生 ｜ 部会テーマ: 原発・復興・エネルギー政策

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第6部会	303教室	6-1	13:45-14:25	福島原発事故の構造―誘致から責任問題まで―	鈴木（宗）ゼミA
		6-2	14:35-15:15	交錯する復興―原発被災地の復興は誰のためにあるのか―	鈴木（宗）ゼミB
		6-3	15:25-16:05	柏崎刈羽原子力発電所とその立地地域の現地調査から考察する原発再稼働と地域社会	高橋（洋）ゼミA
		6-4	16:15-16:55	企業における脱炭素経営の現状	茅野ゼミA
		6-5	17:05-17:45	住民の理解を得られる脱炭素政策推進の方法とは	茅野ゼミB

【第7部会】 教室: 304教室 ｜ ホスト教員: 二村先生 ｜ 部会テーマ: グローバル化と国際社会

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第7部会	304教室	7-1	13:45-14:25	日•中関係の過去と現在	大﨑ゼミA
		7-2	14:35-15:15	国際社会のなかのアジア	吉村ゼミA
		7-3	15:25-16:05	イラン情勢	二村ゼミA
		7-4	16:15-16:55	グローバル化対反グローバル化	増田ゼミA
		-	17:05-17:45	総合討論	

【第8部会】 教室: 305教室 ｜ ホスト教員: 鈴木（智之）先生 ｜ 部会テーマ: フィールドワーク・現場・生活史

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第8部会	305教室	8-1	13:45-14:25	フィールドワークに基づく自然への複雑な向き合い方の社会学的解読	茅野ゼミC
		8-2	14:35-15:15	「場が持つ力」	三井ゼミA
		8-3	15:25-16:05	慢性疾患と共に生きる人の生活史	鈴木（智之）ゼミA
		8-4	16:15-16:55	慢性疾患と共に生きる人の生活史	鈴木（智之）ゼミB
		-	17:05-17:45	総合討論	

【第9部会】 教室: 306教室 ｜ ホスト教員: 愼先生 ｜ 部会テーマ: 地域・居場所

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第9部会	306教室	9-1	13:45-14:25	都市部と島で育つ子どもたちの考える"第三の居場所"	平塚ゼミA
		9-2	14:35-15:15	多摩地域における地域活性化について	惠羅ゼミA
		9-3	15:25-16:05	アイヌ民族の歴史はどのように語られているか	愼ゼミA
		9-4	16:15-16:55	国際都市・長崎の文化はどのように変化してきたか―教育・食文化の歴史から	愼ゼミB
		-	17:05-17:45	総合討論	

【第10部会】 教室: 402教室 ｜ ホスト教員: 宇野先生 ｜ 部会テーマ: 都市再開発と地域コミュニティ

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第10部会	402教室	10-1	13:45-14:25	鉄道会社における価値づくり –東急電鉄を事例に–	宇野ゼミA
		10-2	14:35-15:15	YNK（八重洲・日本橋・京橋）の再開発における「まちへの還元」	谷本ゼミA
		10-3	15:25-16:05	「行政×企業」で取り組む、地域コミュニティの再生成功の要因	谷本ゼミB
		10-4	16:15-16:55	月見台住宅と東京ミッドタウン八重洲における官民連携事業の比較	谷本ゼミC
		-	17:05-17:45	総合討論	

【第11部会】 教室: 403教室 ｜ ホスト教員: 鄭先生 ｜ 部会テーマ: 外国人・移民と日本社会

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
第11部会	403教室	11-1	13:45-14:25	外国人労働者と労働市場	鄭ゼミA
		11-2	14:35-15:15	日本の排外主義とその根底	鄭ゼミB
		11-3	15:25-16:05	「ガチ中華」がなくなる？！ ― 外国人経営管理ビザ要件厳格化がもたらしていること	大﨑ゼミB
		11-4	16:15-16:55	排外？新たな「鎖国」？ –– 「外国人の受入れ・秩序ある共生のための総合的対応策」を検証す	大﨑ゼミC
		11-5	17:05-17:45	”中長期”外国人労働者の拡大と多文化共生ー接客サービスなどを事例に	惠羅ゼミB

【ポスター部会】 教室: 401教室 ｜ ホスト教員: 藤代先生 ｜

部会	教室	報告No.	時間	報告タイトル	発表ゼミ
ポスター部会	401教室	ポスター1	13:45-18:00	混沌とするメディア環境を生き抜く①（ポスター）	藤代
		ポスター2		混沌とするメディア環境を生き抜く②（ポスター）	藤代
		ポスター3		混沌とするメディア環境を生き抜く③（ポスター）	藤代
		ポスター4		ケアをテーマとした対話ツールの開発（ポスター）	馬場

学部研究発表会　参加者向けマニュアル

法政大学社会学部　学部研究発表会事務局

⚠ 下記の注意点について、学部研究発表会に参加する前に必ずご確認ください ⚠

＜学部研究発表会への参加にあたっての注意点＞

▸学部研究発表会は、**対面形式での開催となります。**オンライン（Zoom）での参加はできませんのでご注意ください。

▸学部研究発表会はタイムテーブルに沿ってプログラムを進行します。

発表は、内容に関係するテーマごと 11 のセクションに分けており、当日はそれらのセクションごとに教室が異なります。興味のある発表のみご覧になる場合は、そのプログラム開始の 5 分前までに該当のセクションの教室に入室いただければ問題ございません。退室も自由です。

（※発表予定者は、発表開始時間に関わらず、当日配置されているセクションの **1 団体目の発表開始 15 分前までに全員入室してください**）

▸配布資料等を、SNS 等を通じて関係者外に公開することは禁止します。

＜発表中の注意点＞

・発表中、発表しない参加者および閲覧のみの参加者は、私語を控えてください。

・何か不具合が生じた際は、事務局本部までご相談ください（下記参照）。

・質問がある場合は、「挙手」にてお知らせください。

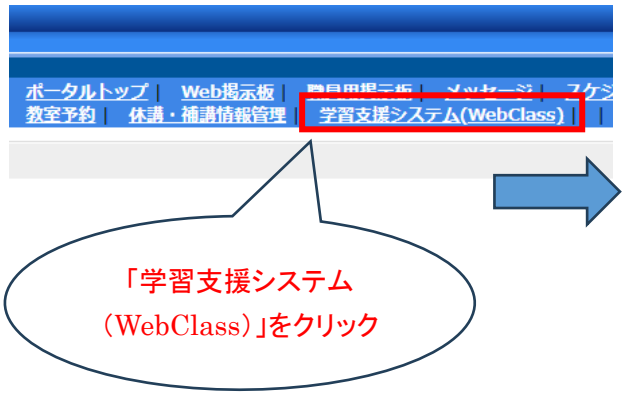
・当日の録音や撮影は禁止です。

・配布資料がある発表の場合、学習支援システムのゼミ掲示板（教材）よりダウンロードできます。詳細は以下のとおり。

① 閲覧方法

Hoppii の「学習支援システム（WebClass）」に授業情報として設置している「ゼミ掲示板（社会学部）2026-2027」の「2026 年度学部研究発表会（発表団体資料）」に配布資料のデータが掲載されます。

11 月中旬頃を目途に、「ゼミ掲示板（社会学部）2026-2027」という授業が、1 年生の皆さんの学習支援システム上に自動的に登録される予定ですので、その授業情報をクリックしていただき、「教材」欄の「2026 年度学部研究発表会（発表団体資料）」から配布資料のデータを閲覧してください。







※2 年生以上においては、「ゼミ掲示板（社会学部）2026-2027」が自動的に登録されないため、「学習支援システム（WebClass）」より授業コード「260626002」検索の上、仮登録する必要があります。

② 閲覧上の注意

配布資料は閲覧のみ可能です。ダウンロードして第三者（※ご友人や同じ授業の受講生も含みます）に提供したり、写真を撮って SNS などに公開したりしないよう、取扱いには十分注意してください。

上記の注意点について、学部研究発表会に参加する前に必ずご確認ください。

＜当日の緊急連絡先・問い合わせ先＞

・当日、何か不具合が生じた場合は、社会学部 A 棟 1 階多目的ゼミ室本部までお知らせください。
・質問などがある際も、社会学部 A 棟 1 階多目的ゼミ室本部までお知らせください。

事務局本部 （研究発表会当日 11/24(火)13:00～18:00）
場所：社会学部 A 棟 1 階多目的ゼミ室

＜当日を含む問い合わせ先＞

※当日までに何かご不明な点等ございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。
当日も事務局担当者が常時メール対応する予定です。

問い合わせ先 ： shakai.gakubukenkyu@gmail.com
（学部研究発表会事務局専用アドレス）

以上